

# 関門港内で漁ろう・遊漁をする方へのお願い

大型船を確認したら、お互いの安全のため

## 「早めの避航」を 心がけましょう！

関門航路は1日に約470隻の船舶が通航しています。  
航路を航行している大型船は、すぐに止まったり変針することができませんので、早めに安全な海域に避航して下さい。  
もし、接近する大型船の汽笛が聞こえたら直ちに避航し、その際は、手を上げる等合図をして大型船に避航する意思を伝えましょう。

大型船は、小回りができません！



汽笛が聞こえたらすぐに周囲の確認を！



関門海域漁ろう安全協会



門司海上保安部 航行安全課

電話 093-321-0398



南海トラフ巨大地震津波発生時の  
小型船の避難について

# いまこそ再確認

関門港周辺において南海トラフ巨大地震が発生した場合に、小型船（漁船・遊漁船）がとるべき行動を確認しておきましょう。

1

## 地震発生！

その時、あなたはどこにいる？

2

陸上・海岸部に  
いる人



はよっ！逃げろ！



とにかく！高いところへ  
逃げろ！！

3

漁港内・沖合に  
いる小型船

4

直ちに入港・着岸  
して、船の係留を強  
化しましょう！

5

陸上の避難場所に  
避難しましょう！

※万が一に備え、常日頃から関係者で避難場所を確認しておきましょう。

### ◆関門海峡周辺海域の特性

#### 【瀬戸内海（周防灘）側】

- ◎小型船が安全操縦できる海域（水深30mより深い所）がない。
- 砕け波・絶ち波・返し波・大渦など

#### 【関門海峡】

- ◎津波の影響で激流が始まる。（地震発生後2～2.5時間）

#### 【日本海側】

- ◎小型船の堪航性・安全に大きな課題
- ・小型船には厳しい気象海象
- ・長時間の外洋待機・大型漂流物襲来
- ◎避難大型船による交通の混雑



門司海上保安部 航行安全課

電話 093-321-0398